Creative Enzymes®

マウス由来の**RNase**阻害剤、組換え型

Cat. No. COV-003

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	マウス由来のRNase阻害剤は、E.coliで発現される可溶性の組換えタンパク質です。これは、すべての種類のRNase（RNase A、B、C）を阻害することができます。マウス由来のRNase阻害剤は、Reverse Transcriptase II、MLV (H-) Reverse Transcriptase、およびあらゆる種類のDNAポリメラーゼと互換性があります。ヒト由来のRNase阻害剤と比較して、マウス由来のRNase阻害剤は酸化に敏感な2つのシステインを含まないため、抗酸化活性が高く、高DTT感受性の実験（すなわちqPCR）により適しています。 1. マウスRNase阻害剤は、広範□のpHでRNase活性を阻害することができます。最も高い阻害活性はpH 7-8で得られます。 2. マウスRNase阻害剤の活性は、気泡を立てたり激しくかき混ぜたりすること（すなわち、ボルテックス）によって失活する可能性があります。 3. RNase Hに□しては阻害活性がありません。
用途	1. cDNAの1本目の鎖合成 2. ポリソームの分離 3. in vitro逆転写 4. in vitro細胞フリー翻訳システム

製品情報

種	マウス
由来	E. coli
形態	液体
濃度	40u/ul
単位定義	1単位（U）は、5 ngのRNase Aの50%の活性を抑制するために必要な酵素として定義されます。RNase Aの活性は、Cyclic 2', 3'-CMPの加水分解を定量することによって□出されます。

保管・発送情報

保存方法	-20 °Cで保管してください